令和９年度

学校推薦型選抜Ⅱ
（医学部医学科）

学生募集要項

令和８年 11 月

格致によりて 人と社会の未来を拓く

国立大学法人

福井大学

UNIVERSITY OF FUKUI

令和９年度福井大学医学部学校推薦型選抜Ⅱ日程の概要

医 学 部 医 学 科
（全国枠・地元出身者枠・地域枠（福井健康推進枠））

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

出　願　期　間
令和８年 12 月 14 日(月)～12 月 18 日(金)

↓

大学入学共通テスト
令和９年１月 16 日(土)～１月 17 日（日）

↓

（第１次選考は書類選考）

第１次選考合格者発表
令和９年２月４日(木)

↓

最終選考日
令和９年２月８日(月)

↓

最終選考合格者発表
令和９年２月 10 日(水)

↓

入　学　手　続　期　間
令和９年２月 10 日(水)～２月 17 日(水)

※地域枠（福井健康推進枠）出願者は
本学出願期間前に
「福井県医師確保修学資金」申請が必要です。
令和８年 11 月 20 日（金）～12 月８日（火）
（申請先：福井県健康福祉部健康医療局地域医療課）
詳細は福井県 HP をご確認ください。

重要：国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合も含めて）へ出願できるのは，１つの大学・学部に限られるので注意してください。

＜注意＞
- 本入試に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。
- 受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は，本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。［福井大学ホームページ https://www.u-fukui.ac.jp/ ］
- 電話での照会は，祝日及び年末年始を除く，月～金曜日の9:00～17:00に，この学生募集要項を参照の上，必ず志願者本人が行ってください。

目　　次

Ⅰ．医学部アドミッション・ポリシー…… 1

Ⅱ．医学科学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

１．募集人員…… 5

２．出願資格及び推薦者数…… 5

３．推薦要件…… 5

４．出願手続…… 6

(1)　出願期間 …… 6

(2)　出願方法 …… 6

(3)　出願書類等 …… 7

(4)　出願書類等作成上の注意…… 9

(5)　検定料の支払方法 …… 9

(6)　受験票の印刷 ……10

(7)　障がいのある入学志願者等の事前相談……10

(8)　感染症に関する注意事項について……11

５．選抜方法等……11

６．大学入学共通テストの教科・科目・配点等……12

７．合格者発表等……13

８．不合格となった場合の取扱い……13

９．入学手続…… 13

(1)　入学手続期間・方法……13

(2)　入学手続時に要する経費……13

(3)　留意事項 ……13

Ⅲ．個人情報の利用 …… 14

Ⅳ．入学案内 …… 14

Ⅴ．参考　福井県医師確保修学資金のご案内（地域枠（福井健康推進枠）） …… 17

Ⅰ．医学部アドミッション・ポリシー

（１）医学部で養成する人物像

医学科	① 高い倫理観・責任感，優れた共感力とコミュニケーション力を備えた患者中心の医療を実践できる臨床医を育成する。 ② 医学および関連領域の知識と技能を応用して，医療における高度専門職業人として活躍できる医師・医学研究者を育成する。 ③ 地域のニーズを踏まえた地域医療を実践できるとともに，グローバルな視点に立って医療の国際化に貢献できる臨床医を育成する。
看護学科	① 高い倫理観・責任感，良識ある人間性とコミュニケーション力を備えた対象者中心の看護を実践できる看護師・保健師・助産師を育成する。 ② 看護学及び関連領域の知識と技能を応用し，高度専門職業人として活躍できる看護師・保健師・助産師を育成する。 ③ 地域のニーズを踏まえた看護を実践できるとともに，グローカルな視点に立ち「ふくい」の地域医療に貢献できる看護師・保健師・助産師を育成する。

（２）求める学生像

（２－１）求める学生像

医学科	① 医師となるにふさわしい豊かな人間性，周囲との協調性，コミュニケーション力，責任感を有する人 ② 奉仕の精神を持ち，人を思いやり，尊重することのできる人 ③ 医学教育内容を十分理解するために必要な幅広い基礎学力と応用能力に富み，自ら学び続ける学修意欲のある人 ④ 医学・医療を通じて地域社会や国際社会に貢献しようとする強い情熱と意欲を持つ人 ⑤ 地域を愛し，医師として地域医療に貢献することを望む人 ⑥ 医学・生命科学に強い関心をもち医学研究者になることを望む人
看護学科	① 看護に関心を持ち，将来看護職として，地域医療に貢献したいと考える人 ② 倫理的感性を有し，人間の尊厳と権利を尊重することができる人 ③ グローバル化が進展する社会に関心をもつことができる人 ④ 基礎学力の上にたって，人と地域社会に関心をもって学習に臨める人 ⑤ 協調性がありコミュニケーション能力のある人 ⑥ 誠実な心を持ち，主体的で意欲のある人

（２−２）入学前に学習しておくことが期待される内容

医学科では，高等学校段階までの数学や理科，英語をしっかりと学び，加えて国語，地歴公民，情報を含む６教科を総合的に学び，基礎学力が十分身についていることが必要です。６教科を広く学ぶことで医学を学び生かす基礎学力と応用能力を養い，その中で人間性や協調性，責任感を身につけることを期待します。

看護学科では，高等学校段階までの基礎学力が幅広く十分身についていることが必要です。その中で人間性やコミュニケーション力を養い，基礎学力の上に立って人と地域社会に関心をもって学習に臨むことを期待します。

（３）入学者選抜の基本方針

【入学者選抜の基本方針】

医学科	様々な資質・背景を持つ多様な人に広く門戸を開くため，次のような選抜方法を行っています。全ての試験に面接試験を課し，医師としての資質・適性・将来性を判断することにより，「求める学生像」に相応しい人の選抜に努めています。 **①一般選抜（前期日程）** 高等学校卒業者及びそれに準ずる学力を持った者に対し，大学入学共通テスト，教科・科目に係る個別テスト，面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストに加え，教科・科目に係る個別テストを課し，医学を学び生かす基礎学力や科学的，論理的思考力を評価します。 **②一般選抜（後期日程）** 高等学校卒業者及びそれに準ずる学力を持った者に対し，大学入学共通テスト，小論文，面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストに加え，小論文を課し，医学を学び生かす基礎学力や科学的，論理的思考力を評価します。 **③学校推薦型選抜Ⅱ：全国枠** 学習成績や人格に優れた者として高等学校長の推薦する高等学校卒業見込み者及び１年前に高等学校を卒業した者に対し，大学入学共通テスト，面接の成績及び提出書類（推薦書，志願理由書，調査書）を審査し，総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストの成績で医学を学び生かす基礎学力や科学的，論理的思考力を評価すると共に，面接と書類審査によって「求める学生像」に相応しい人を選抜します。 **④学校推薦型選抜Ⅱ：地元出身者枠** 学習成績や人格に優れ，福井県内において医療に従事する強い意思を有し，かつ高等学校長の推薦する福井県内の高等学校卒業見込み者及び１年前に高等学校を卒業した者等に対し，大学入学共通テスト，面接の成績及び提出書類（推薦書，志願理由書，調査書）を審査し，総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストの成績では医学を学び生かす基礎学力や科学的，論理的思考力を評価すると共に，面接と書類審査では福井県内の医療に従事する強い意思を評価します。 **⑤学校推薦型選抜Ⅱ：地域枠（福井健康推進枠）** 学習成績や人格に優れ，福井県内において医療に従事する強い意思を有し，かつ高等学校長の推薦する高等学校卒業見込み者及び１年前に高等学校を卒業した者に対し，大学入学共通テスト，面接の成績及び提出書類（推薦書，志願理由書，調査書）を審査し，総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストの成績では医学を学び生かす基礎学力や科学的，論理的思考力を評価すると共に，面接と書類審査では福井県内の医療に従事する強い意思を評価します。

看護学科	「求める学生像」にふさわしい者を選抜するため，多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。また，全ての試験に面接を課し，看護を学ぶ意欲・積極性・表現力・協調性・一般的態度を評価することにより，アドミッション・ポリシーに沿った入学者選抜に努めています。 **①一般選抜（前期日程）** 高等学校卒業者及び同等以上の学力があると認めた者に対し，大学入学共通テスト，小論文，面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストでは高等学校等での教科面における学習達成度を評価します。小論文及び面接では，看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに，調査書により受験者の資質を評価します。 **②一般選抜（後期日程）** 高等学校卒業者及び同等以上の学力があると認めた者に対し，大学入学共通テスト，面接の成績及び調査書の内容を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストでは高等学校等での教科面における学習達成度を評価します。面接では，看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに，調査書により受験者の資質を評価します。 **③学校推薦型選抜Ⅰ** 人物，学力ともに優秀であると高等学校長から推薦された高等学校卒業見込者に対し，小論文，面接の成績及び提出書類（推薦書，志願理由書，調査書）を審査し，総合的に評価して選抜します。小論文及び面接では，看護を学ぶための適性を総合的に評価するとともに，書類審査により受験者の資質を評価します。

入学者選抜方針に基づき，以下の入試区分ごとに示す方法で，学力の3要素等を多面的･総合的に評価し，入学者を選抜します。

【医学科】

入試区分	評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って様々な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	推薦書			○
	志望理由書		○	○
	調査書	○		○

○は重視するもの

【看護学科】

入試区分	評価方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って様々な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書	○		○
学校推薦型選抜Ⅰ	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	推薦書			○
	志望理由書		○	○
	調査書	○		○

○は重視するもの

Ⅱ．医学科学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

１．募集人員

34 人（うち地元出身者枠 14 人程度，地域枠（福井健康推進枠）15 人程度を含む）

２．出願資格及び推薦者数

① 出願資格

出願枠	出　願　資　格
全国枠	高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を，令和９年３月に卒業見込みの者（以下「卒業見込み者」という）及び令和８年３月以降に卒業した者（以下「既卒者」という）
地元出身者枠	『福井県内』の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を，令和９年３月に卒業見込み者及び令和８年３月以降の既卒者 『福井県以外』の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校の卒業見込み者及び既卒者のうち，保護者が令和６年４月１日時点（それ以前も含む）から出願時までの全期間に，福井県内に在住している者
地域枠（福井健康推進枠）	高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校を，令和９年３月に卒業見込みの者及び令和８年３月以降の既卒者で下記①から④の要件を確約できる者 ①「福井県医師確保修学資金等貸与条例」および「福井県医師確保修学資金等貸与条例施行規則」の規定を遵守すること ②「キャリア形成卒前支援プラン」に参加すること ③ 医師免許取得後，「福井県医師確保修学資金　奨学生のキャリア形成プログラム」に基づき，引き続き福井県内指定医療機関において地域医療に従事すること ④ 福井県医師確保修学資金（奨学金）の貸与を希望し，福井県に「奨学金受給意向調査書」及び「同意書」を提出したもの

② 推薦者数　　各高等学校等から推薦できる人数は制限なし

３．推薦要件

出願枠	推　薦　要　件
	令和９年度大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目を受験し，かつ，次の要件をすべて満たす者
全国枠	①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校における学習成績概評がＡに属する生徒のうち，人物，学力ともに優秀であると学校長が責任をもって推薦できる者 ②　本学志願の動機が明確であり，将来医師及び医学研究者として，地域医療や医学の進展に貢献する意欲が旺盛な者 ③　スポーツ・文化活動やボランティア活動等を通して，充実した高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校生活を送っている者 ④　高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校において，物理，化学，生物（理数科にあっては，理数物理，理数化学，理数生物）のうち２科目以上履修した（見込みを含む）者 ⑤　合格した場合は入学を確約できる者
地元出身者枠	上記①から⑤の要件を満たし，かつ，卒業後は，直ちに福井大学医学部附属病院で，連続した３年間の研修（臨床研修及び専門研修）に従事し，「地域医療への従事意志確約書」を提出する者

地　域　枠（福井健康推進枠）	上記①から⑤の要件を満たし，かつ，医師免許を取得後，引き続き福井県内指定医療機関において地域医療に従事することを確約できる「地域医療への従事意志確約書」を提出する者（注：ア）

注：

ア　「地域枠（福井健康推進枠）」（併願を含む）に出願する者は，福井県ホームページを参照の上，予め手続を行ってください。（本要項 P18 参考）
（　http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/iryou/iryojyujisya/syogakukinseido.html　又は「福井県医師確保修学資金」でキーワード検索）

イ　「地域枠（福井健康推進枠）」の入学者には，福井県から奨学金が貸与されます。なお，原則として入学後に奨学金を辞退することはできません。

ウ　「全国枠」「地元出身者枠」「地域枠（福井健康推進枠）」の間では，下記の表のとおり併願が可能です。十分確認のうえ出願してください。なお併願する場合，インターネット出願画面においては，選択した順に志望順位がつきますので注意してください。

出身高校	出願枠			備　　考
	全国枠	地元出身者枠	地域枠（福井健康推進枠）	
福　井　県　内	○	○	○(※)	すべての出願枠の併願が可能
上　記　以　外	○	×	○	全国枠と地域枠（福井健康推進枠）の併願が可能

※福井県からの奨学金貸与の関係上，５名以上を福井県内の合格者とします。
なお，福井県内には５ページの「出願資格　地元出身者枠」の条件を満たす者を含みます。

４．出願手続

(1)　出願期間

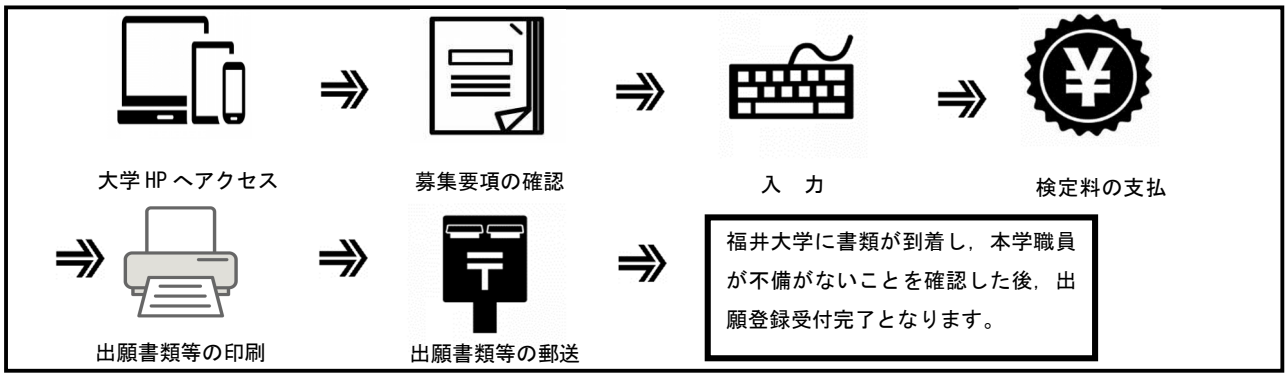
令和８年 12 月 14 日（月）～12 月 18 日（金）16 時必着

① **出願書類等は市販の角型 2 号封筒（240 ㎜×332㎜）に，インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼り，本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ郵送（簡易書留速達）するものとし，12 月 18 日（金）16 時必着とします。**ただし，期限後に到着した出願書類等のうち，12 月 17 日（木）までの発信局日付印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。持参による出願は認めません。

② 郵便局で交付される簡易書留郵便受領証等は，大切に保管してください。

(2)　出願方法

○インターネット出願の流れ



出願はインターネットにより行います。出願完了には次の ①～④のすべての手続きが必要です。

① インターネットによる出願情報の入力
出願情報入力可能期間：令和８年12月9日（水）10：00～12月18日（金）16：00
② 検定料の支払い
検定料　17,000円
検定料の詳細は，９ページの「（５）検定料の支払方法」を参照してください。
③ 出願書類等の印刷
④ 出願書類等の郵送

インターネット出願サイトへは，福井大学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）からアクセスできます。
出願書類を郵送する際は，市販の角型２号封筒（240㎜×332㎜）に，インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼り，「簡易書留速達」で郵送してください。

提出先　　〒910-1193　福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当

（注）インターネット出願は，インターネットでの情報入力及び検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了とはなりません。出願期間内に，以下の「（3）出願書類等」に記載している提出書類の郵送（出願期間内に必着）を済ませ，内容に不備がなかった場合完了となります。

（3）出願書類等

①インターネット出願サイトから印刷するもの

出願書類等	留意事項等
出願確認票（提出用）	インターネット出願情報入力後，申込確認ページより **A4 サイズでカラー印刷**し，提出してください。 出願情報登録時に大学入学共通テストの成績請求情報の登録を必ず行ってください。「令和９年度大学入学共通テスト受験案内」54 ページの「１ 成績請求情報の提供手続 （１）手続の方法 ①『Web 方式』」 や，大学入試センターが発行するマニュアル等を参照して，「申込番号」等を入力してください。 ＊「申込番号」等とは，共通テスト出願サイトの「ユーザ ID （メールアドレス）・パスワード」及び「申込番号」のことです。 ※独立行政法人大学入試センターホームページ ＜ https://www.dnc.ac.jp/ ＞ ※本学が指定する方式は 「Web 方式」です。 出願書類送付先： 〒910-1193　福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3 福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当 注）印字されている内容に誤りがないか確認してください。 出願確認票は，検定料の支払い及び証明写真のアップロードが完了していないと印刷できません。
出願封筒用宛て名ラベル	インターネット出願情報入力後，申込確認ページより**Ａ４サイズでカラー印刷**したものを郵送用の封筒に貼り付けてください（普通紙印刷で糊付け可）。 注）印字されている内容に誤りがないか確認してください。 また，出願後受信場所が変更となった場合は，速やかに連絡してください。 封筒は，市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）を使用し，簡易書留速達で郵送してください。

②インターネット出願サイトでアップロード作業が必要なもの

出願書類等	留意事項等
証明写真データ	インターネット出願情報入力及び検定料支払い後，登録完了メールに記載されている URL から，志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 注）志願者本人と判別できるもので，カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景・直近 3 か月以内に撮影した 100KB～５MB の jpg 又は png 形式のデータを使用してください。アプリ等で加工・修正したものは使用できません。

③その他必要な提出書類（＊は本学所定の様式　本学ホームページから入手してください）

	出願書類等	提出者	留意事項等
＊	推薦書	全員	出身学校長が作成，学校印を押印し，**厳封したもの**を同封してください。（**Ａ４両面印刷**） 注）・課外活動，生活状況等，その他特記事項について記入してください。 ・志願者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載してください。その際，志願者の努力を要する点などについても，その後の指導において特に配慮を要するものがあれば記載してください。
＊	志願理由書(1)	全員	自分自身で考え，パソコン又は手書きにより作成してください。なお，**フリガナ，氏名欄は必ず自筆で記入**してください。（**Ａ４印刷**）
＊	志願理由書(2)	該当者	「地元出身者枠」「地域枠（福井健康推進枠）」（併願含む）に出願する者は，自分自身で考え，パソコン又は手書きにより作成してください。なお，**フリガナ，氏名欄は必ず自筆で記入**してください。（**Ａ４印刷**）
	調査書	全員	文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し，**厳封したもの**を同封してください。 なお，新型コロナウイルス感染症の影響による，高等学校における臨時休業や大会，資格・検定試験の中止等を踏まえ，第３学年の評定，出席日数，特別活動の記録，指導上参考となる諸事項の記載不可や記載が少ないこと等をもって，志願者を不利益に取り扱うことはありません。
	住民票	該当者	**福井県以外**の高等学校（特別支援学校の高等部を含む）又は中等教育学校の卒業見込者・既卒者のうち，保護者が令和６年４月１日時点（それ以前も含む）から出願時までの全期間に，福井県内に在住している者が「地元出身者枠」に出願する場合は出願資格を確認するため，「地域枠（福井健康推進枠）」に出願する場合は保護者の福井県内在住期間の確認をするため，志願者本人と保護者の住民票を同封してください。
	奨学金受給意向調査書および同意書受理証（大学提出用）	該当者	「地域枠（福井健康推進枠）」（併願含む）に出願する者は，必ず本学への出願前に福井県ホームページを参照の上，「奨学金受給意向調査書」および「同意書」を福井県に郵送してください**（受付期間：令和８年11月20日（金）～12月８日（火））**。その後，福井県から交付される「奨学金受給意向調査書および同意書受理証（大学提出用）」を出願書類に添えて提出してください。
＊	地域医療への従事意志確約書	該当者	「地元出身者枠」及び「地域枠（福井健康推進枠）」（併願含む）に出願する者は，所定用紙に必ず自書，及び保護者等による確認署名を受けた上，推薦者（出身学校長）からの推薦を受けて，提出してください。
＊	出願書類チェックリスト	全員	確認済の出願書類に☑を入れ，出願書類と一緒に提出してください。

(4) 出願書類等作成上の注意

① 共通事項

ア．文字は黒のインク又はボールペン書き**（消せるボールペンは使用不可）**とし，楷書で正確に記入してください。数字は算用数字を用いてください。

イ．性別は，男・女のいずれかを○で囲んでください。

ウ．記載事項は，省略しないで正確に記入してください。

エ．記載事項を訂正する場合は，誤記部分を２本線で抹消し必ず本人の印を押してください。修正液等の使用や紙面の削り取りなどはしないでください。

オ．出願書類等の受理後は，どのような事情があっても出願書類の返還，並びに記載事項の変更を認めません。

カ．**出願書類等に不備がある場合は，受理できないことがある**ので十分注意してください。

キ．出願書類等に偽造，虚偽記載，剽窃等，その他試験の公平性を損なう恐れのある場合は，不正行為となり，出願を認められないことがあります。また，出願受理後でも出願の取り消しや、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。なお，その場合，検定料及び入学料は返還しません。

ク．本学が指定した令和９年度大学入学共通テストの教科・科目を一部でも受験していない者は受験しても失格となるので，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって必ず本人の責任で確認してください（12ページ「６.大学入学共通テストの教科・科目・配点等」参照）。

② 推薦書（様式は本学ホームページから入手してください）**※Ａ４サイズ両面印刷**

推薦書は，パソコンまたは手書きで作成してください。

ア．推薦する理由

本人を推薦する根拠と，医学を学ぶ能力と適性について記入してください。

「地元出身者枠」及び「地域枠（福井健康推進枠）」（併願含む）で推薦する場合は，特にその理由について記入してください。

イ．勉学に対する所見

勉学の自発性・計画性・持続性・理解力，得意科目などについて記入してください。

また，学科（コース）名（例：「普通科（特別進学コース）」等）と当該学科（コース）の所属生徒数，成績順位を記入してください。順位がでていない場合は，推定順位を記入し，空欄に推定と記入してください。

※詳細は記入例を参照してください。

ウ．人物に対する所見

調査書の「備考」欄と重複しないよう具体的に記入してください。

エ．特記事項

課外活動，生活状況等，その他特記事項について記入してください。

(5) 検定料の支払方法

① 検 定 料　　17,000 円

*検定料の他に，別途支払手数料が必要です。

② 支払期間

令和８年 12 月 9 日（水）～12 月 18 日(金) ＊出願期間とは異なります。

ただし，出願は郵送に限るため，12 月 18 日（金）16 時必着であることに特に注意して早めに支払ってください。

③ 支払方法

コンビニエンスストア，銀行 ATM（Pay-easy での支払い），クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club）及びネットバンキングのいずれかで支払い可能です。

④ 支払いに際しての留意事項

ア．銀行窓口での支払いはできません。

イ．コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払いはできません。
ウ．クレジットカード及びネットバンキングの名義は，志願者と同一である必要はありません。
エ．支払手数料は，入学志願者本人の負担です。

⑤　検定料の返還に関しての留意事項

出願書類を受理した後は，次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済みの検定料は返還しません。該当者は，速やかに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に問い合わせてください。

ア．検定料の全額返還請求ができる者
- 検定料支払い後，出願書類等を提出しなかった者又は出願が受理されなかった者
- 検定料を誤って二重に支払った者

イ．検定料の一部（13,000円）返還請求ができる者
- 第１段階選抜で不合格となった者
- 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者

検定料の返還請求の方法

本学ホームページより所定の様式をダウンロードし，Ａ４サイズで印刷して必要事項をもれなく記入した上で，必ず「出願確認票（提出用）」を添付して期限までに下記請求先に提出してください。

掲載先：本学ホームページ

【トップページ＞受験生の方へ＞入試情報・募集要項＞入学検定料返還・免除請求】

https://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/exemption/

提出期限：令和９年３月31日（水）17時　必着

※必ず該当の様式を使用してください。記入漏れがある場合は受付できませんので注意してください。

※振込手数料等は志願者の負担となります。本学に振り込まれた金額から手数料等を控除して返還します。

【問い合わせ・請求先】　〒910-1193　福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当
電話　0776-61-8830

(6) 受験票の印刷

令和９年１月18日（月）９時から，インターネット出願サイトより受験票の印刷が可能になります。申込確認画面からログインし，A4サイズでカラー印刷してください。

試験当日は，印刷した受験票を必ず持参してください。なお，氏名等に間違いがある場合には，本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ連絡してください。連絡先　0776-61-8830

(7) 障がいのある入学志願者等の事前相談

本学入学志願者で，病気・負傷や障がい等のために，受験上及び修学上の配慮を希望する者は，令和８年11月13日（金）までに本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当へ申し出てください。ただし，期限後に不慮の事故等により身体に障害を有することとなった場合には，速やかに相談してください。

事前相談の方法や受験上の配慮の一例等については，本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「トップページ」→「受験生の方へ」内の「障がいのある入学志願者等の事前相談」から確認してください。

(8) 感染症に関する注意事項について

試験当日に，学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ，麻しん等）に罹患し治癒していない場合は，他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので，受験は認められません。ただし，症状により学校医，その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは，この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう，感染予防対策を励行し，自己の健康管理を徹底するように注意してください。

なお，上記理由により受験できなかった場合，追試験は実施せず，検定料の返還も行いません。

※感染症の状況に応じて変更する場合があります。変更となった場合は，本学ホームページの「受験者の方へ」内でお知らせします。

５．選抜方法等

選 抜 方 法　① 第１次選考

大学入学共通テストの成績（12 ページ参照）により，第１次選考（書類選考）を行い募集人員の約３倍の合格者を決定します（書類選考のため，来学する必要はありません）。

② 最終選考

第１次選考合格者に対し面接及び提出された推薦書，調査書，志願理由書による選考（面接は，医学科学生としての適性，能力等を評価します）を行い，第１次選考結果と総合して合格者を決定します。

最終選考日　**令和９年２月８日（月）**

集 合 場 所　医学部　講義棟（巻末の試験場案内図参照）

集 合 時 間　午前の部　9 時 30 分（受付開始は 8 時 30 分から）

午後の部　13 時 00 分（受付開始は 12 時 00 分から）

※面接は午前の部と午後の部に分けて実施します。自身の集合時間については，第１次選考合格発表時に掲載する案内にて必ず確認してください。

※面接控室は当日，掲示で案内します。

※午前の部受験者は午後の部受験者が揃い次第一斉解散（13 時頃），午後の部受験者は面接が終わり次第順次解散となります。午後の部受験者については，12 時 30 分から 13 時 00 分の間のみ，面接終了時間を保護者へ連絡する時間を設けます。

＜試験科目及び試験時間＞

試験科目	試験時間	備　　考
面　　接	10:00～17:00	個人面接により，人間性，自主性，思考力，責任感など医学科学生としての適性や能力等に加え，地域医療に対する意欲についても評価します。なお，終了時刻は予定です。

※面接の配点は公表しません。

受験上の注意事項

ア．試験当日は，受験票，筆記用具，大学入学共通テスト受験票を持参のうえ，第１次選考の合格発表時に掲載する案内に記載された集合時刻までに面接控室に入室してください。なお，受験票及び大学入学共通テスト受験票を忘失・紛失（又は破損）した場合には，係員に申し出て再発行などの措置を受けてください。

イ．集合時刻に遅刻した場合は，特別の事情がない限り受験を認めません。
ウ．本学が課す試験を一部でも受験しなかった場合には，失格となります。
エ．試験当日は，身分証明書（生徒証・マイナンバーカード等（氏名及び生年月日の記載があり，顔写真付きで試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。
オ．面接控室入室時から試験がすべて終了するまでは，試験場（面接控室含む）外へ出ることはできません。
カ．試験時間中，通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等），タブレット端末，電子辞書，ICレコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等）は電源が切られていてもかばんの中にしまっていなければ使用しているものとみなし，不正行為となります。（衣類のポケット等に入れていた場合も使用しているものとし不正行為となります。）
キ．イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中，病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は，受験上の配慮申請が必要です。）
ク．必要に応じ昼食を持参し，休憩時間中に面接控室内で適宜食事をしてください。
ケ．試験当日は，自家用車で来た場合には，所定の駐車場（巻末の試験場案内図参照）に駐車してください。

６．大学入学共通テストの教科・科目・配点等

	受験を要する教科・科目 （６教科８科目）	配点 （1000点）
国　　語	『国語』	200
地理歴史 公　　民	『地理総合，地理探究』，『歴史総合，日本史探究』，『歴史総合，世界史探究』，『公共，倫理』，『公共，政治・経済』 から１科目を選択	100
数 学 ①	『数学Ⅰ，数学A』	100
数 学 ②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	100
理　　科	『物理』，『化学』，『生物』から２科目を選択	200
外 国 語	『英語』	200
情　　報	『情報Ⅰ』	100

ア．**本学が指定した令和９年度大学入学共通テストの教科・科目を一部でも受験していない者は失格となるため，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって必ず本人の責任で確認してください。**
イ．「地理歴史」，「公民」の科目において，２科目受験者の成績の利用は，第１解答科目の得点を採用します。第１解答科目が本学の指定した科目でない場合には，無資格者となりますので十分注意してください。
ウ．外国語『英語』は，リーディングの得点（100 点満点）を 150 点に，リスニングの得点（100 点満点）を 50 点に換算し，合計得点（200 点満点）を本学の配点に換算します。ただし，リスニングを免除されている場合には，『英語』のリーディングの得点（100 点満点）を本学の配点に換算します。

７．合格者発表等

第１次選考

令和９年２月４日（木）16 時

福井大学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」内に合格者の受験番号および最終選考に係る案内を掲載します。合格通知書の郵送は行いません。

最終選考

令和９年２月 10 日（水）16 時

オンライン合否照会システムにより合否を確認いただきます。

本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「合否照会」から確認してください。アクセスが集中した場合はつながらないことがありますので再度時間をおいてからアクセスしてください。なお，合格通知書は送付しませんので必要な場合は「入学手続システム」からダウンロードしてください。出身学校長には別途選考結果を通知します。電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

８．不合格となった場合の取扱い

学校推薦型選抜不合格者は，本学を含む国公立大学の一般選抜を受験できます。

ただし，この場合は，令和９年度大学入学共通テストの指定教科・科目の受験，一般選抜の検定料の納付や出願書類の提出等，一般選抜出願先が定める手続きが必要です。早めに当該学生募集要項を入手し，志願者本人がその学生募集要項を熟読することによって必ず本人の責任で確認してください。

９．入学手続

合格者には，入学手続システムより入学手続きを行っていただきます。本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「入学手続」から確認してください。**入学手続に関するすべての事項は，合格者本人がこの入学手続要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。**

(1) 入学手続期間・方法

令和９年２月10日(水）～17日（水）16時必着

① **入学手続要項に従いシステムにて必要事項の入力や入学料等の納入を行い，その他必要書類についてはシステムから出力したラベルを貼付の上，本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当宛簡易書留速達便で郵送してください。なお，書類は入学手続期間内必着とします。**

② 期限後に到着したものは，**いかなる理由があっても一切受理しない**ので郵便事情等を考えて早めに送付してください（期間前到着は可，持参提出は不可）。

(2) 入学手続時に要する経費

① 入学料　　282,000 円（予定額）

② 授業料　前期分　267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

注：ア．入学時又は在学中に入学料・授業料改定が行われた場合には，改定時から改定後の額が適用されます。

イ．入学料・授業料の納入方法は，「入学手続要項」でご確認ください。

(3) 留意事項

① 合格者は（1)の入学手続期間内に入学手続を必ず完了してください。なお，入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は，本学学校推薦型選抜合格者としての権利を失います。

また，次の②により入学辞退を許可された者でなければ，本学を含む，国公立大学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。

② 学校推薦型選抜合格者の入学辞退は，原則として認められません。ただし、真にやむを得ない特別な事情が生じ入学することが困難となった場合には，あらかじめ本学学務部松岡キャンパス学務課入試担当に連絡のうえ，推薦を行った学校長が署名・押印した「学校推薦型選抜辞退願（様式任意）」にその理由を付して、令和９年２月 17 日（水）10 時までに，本学学長宛てに提出してください。相当の理由と認められた場合に限り，入学辞退を許可することがあります。

③ 学校推薦型選抜合格者は，入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないまま放置することがないよう留意してください。

④ 地元出身者枠及び地域枠（福井健康推進枠）合格者については，入学手続時に地域医療への従事に係る誓約書を提出していただきます。

Ⅲ．個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は，①入学試験の実施，②入学手続，奨学金等の制度の運用，③入学者の受入準備（学籍管理，履修準備含む），④入試の改善や志願動向等の調査に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合のほかは，次に掲げる場合を除き，原則として，他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

(1) 捜査機関が捜査上必要とした場合等，行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由があるときに，当該行政機関に個人情報を提供する場合

(2) 提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で，当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合（なお，この場合には，当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課すことになります）

(3) 提出された出願書類等の個人情報を，当該本人の権利利益を不当に侵害するおそれがない範囲で，学術研究の目的のために提供する場合

(4) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため，学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名，性別，生年月日，高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に情報提供する場合

また，福井県医師確保修学資金の貸与に係る業務のため，学校推薦型選抜（地域枠（福井健康推進枠））合格者氏名を，福井県健康福祉部地域医療課に送達します。

なお，出身学校長には，合否を文書で通知します。

【問い合わせ先】福井大学学務部松岡キャンパス学務課入試担当　電話 0776-61-8830

Ⅳ．入学案内

１．医学部の理念

愛と医術で人と社会を健やかに

真理を探究する知への愛―

それは，古代ギリシャの哲学者プラトンや医学の父ヒポクラテスが最も信頼を寄せた愛，すなわち，自分自身の「無知」を自覚し，つねに真理の側へと身を置き，それを不断に求め続けることを自らに課す，極めて厳しい愛です。私たちは，最新の医学・看護学知識や技術を学び，修練すると共に，次世代の医学・看護学を開拓する研究を推進します。

人命を尊重し人間に共感する人への愛―

それは，病に臥していようが無かろうが，日々の生活を営む人々のために自らの知識と知恵を捧げようと志す，徹底した無我の愛です。私たちはその具体的な姿を，福井藩蘭方医，笠原

良策（白翁）(1809-1880）に見出します。笠原は，幕末まで死病として恐れられた天然痘の流行を食い止めるため，既存の医学や因習に囚われることなく，常に最先端の医学を探求し続けた「知への愛」の実践者であると同時に，自らの命を賭して種痘の普及と実施に尽力し，人と社会の健康に一生を捧げた人物に他なりません。私たちは，旧福井医科大学学歌に謳われた“杏林愛に芳しき”医療従事者や研究者を育成，輩出し，人と社会を健やかにする事に貢献します。

２．医学部の教育目的

福井大学医学部は，大学の理念及び医学部の理念に基づき，人間形成を基盤に生命尊重を第一義とする医の心の態度を体得するとともに，世界水準の医学および看護学の知識と技能を修得し，地域社会や国際社会で活躍できる医療人および研究者を育成する。

○医学科

確かな知識と技能に基づく質の高い臨床能力と，生命尊重を第一義とする共感力と倫理観を有し，根拠に立脚した患者中心の医療を実践できる医師や，医学の進展に貢献する高い能力を身につけた医学研究者を育成し，医学・医療の進歩を通じて社会に貢献することを目的とする。

(1) カリキュラム

「愛と医術で人と社会を健やかに」という理念のもと，①医療人としての態度，②知識・技能，③地域性・国際性のアウトカムを設定したカリキュラムを設けています（アウトカム基盤型）。

①「医療人としての態度」では，倫理，プロフェッショナリズム，コミュニケーション，チーム医療（多職種連携）を，1年次から6年次までの科目，及び，4年次～6年次までの診療参加型臨床実習において身につけることを目指します。

②「医療人としての知識・技能」では，主に1年次生～4年次生の講義を通じ，生命科学の基本的知識を身につけた上で人体の各器官の正常構造を学び，その後，疾患・病態・診断治療を学習します。4年次より，技能・診断方法等，診療の実践等に必要な内容を座学及び演習で学び，その後，後述の共用試験（CBT試験，Pre-CC OSCE試験）の合格を経て，4年次～6年次での診療参加型臨床実習において実践していきます。また，将来の科学的思考に必須となる研究実践のプログラムとして，約1ヶ月の研究室配属を行う他，医学英語教育について1年次～4年次までに講義を配置し，教育を実施しています。

③「医療人としての地域性・国際性」では，予防医学，保健医療や介護を含む地域医療，公衆衛生を取り扱う他，福井県に特有の医療事情として，救急医療，救急被ばく医療を取り入れています。

なお，上記のカリキュラムは，医学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）を踏まえ，「プロフェッショナリズム」，「総合的に患者・生活者をみる姿勢」，「生涯にわたって共に学ぶ姿勢」，「科学的探求」，「専門知識に基づいた問題解決能力」，「情報・科学技術を生かす能力」，「患者ケアのための診療技能」，「コミュニケーション能力」，「多職種連携能力」，「社会における医療の役割の理解」についての学修項目を網羅した構成となっています。

(2) 地域定着プログラム

地元出身者枠及び地域枠（福井健康推進枠）の合格者は，入学後選択可能な学修について大学が指定するほか，夏季休業期間中に地域の診療所等でボランティア活動を行う等の地域医療に関する教育プログラムの対象になります。

(3) 取得可能資格等

６年間の課程を卒業すると学士（医学）の学位が授与されるとともに，医師国家試験受験資格を得ることができます。

(4) 共用試験（CBT※1・Pre-CC OSCE※2・Post-CC OSCE※3）

共用試験実施評価機構が全国の医学科生を対象に実施する試験です。受験料が必要となります。

CBT：コンピューターで知識の理解度を問う試験。４年次に実施。

Pre-CC OSCE：態度・基本的臨床技能を医療面接・身体診察により問う試験。４年次に実施。

Post-CC OSCE：「診療参加型臨床実習」を終えた学生を対象に，臨床研修開始時に必要な能力を有しているかを評価する試験。６年次に実施。

※１ CBT ＝Computer Based Testing **知識･問題解決能力の客観的評価試験**

※２ Pre-CC OSCE＝Pre-Clinical Clerkship Objective Structured Clinical Examination
臨床実習前客観的臨床能力試験

※３ Post-CC OSCE＝Post-Clinical Clerkship Objective Structured Clinical Examination
臨床実習後客観的臨床能力試験

(5) 卒後臨床研修

医師国家試験の合格者は，医師免許を取得した後，２年間の卒後臨床研修が必要です。

２．入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

「大学等における修学の支援に関する法律」により，日本学生支援機構給付型奨学金受給者は，入学料・授業料の全部または一部が免除となります。令和７年度から国の「多子世帯に対する大学等の入学料・授業料の無償化制度」が始まりました。こちらについても日本学生支援機構の給付奨学金への申請が必要です。日本学生支援機構にて多子世帯の判定を受けると，入学料・授業料の全部が免除されます。

また，経済的理由により入学料等の納付が困難であると認められた者に対しては，申請により選考の上，入学料及び授業料の徴収を猶予することがあります。

詳細は，本学が送付する入学手続要項及び本学ホームページ等でお知らせします。

【トップページ＞在学生の方へ＞授業料・奨学金について知りたい】

https://www.u-fukui.ac.jp/user_student/fees/

３．奨学金制度

人物・学業ともに優れ，経済的理由により修学が困難であると認められる者については，独立行政法人日本学生支援機構，本学，地方公共団体等による奨学金の貸与制度等があります。なお，奨学金制度等を利用する際に，入学試験の成績や出身学校長から提出された調査書を必要とする場合には，各奨学金団体にそれらの情報を通知することがあります。

詳細は，本学ホームページで確認してください。

【トップページ＞在学生の方へ＞授業料・奨学金について知りたい】

https://www.u-fukui.ac.jp/user_student/fees/

４．保険制度

(1) 学生教育研究災害傷害保険制度（略称：学研災）

教育研究活動（正課，学校主催行事，課外活動）・通学中の災害・事故に対する保険制度で，教育研究活動中に生じた不慮の事故によって，身体に傷害を被った場合に保険金が支払われます。本保険は全員加入し，手続きは大学において行います。

(2) 学研災付帯学生生活総合保険又は（大学生協）学生賠償責任保険

日常生活における傷害はもとより，他人に対する傷害，財物の損壊などの賠償責任や臨床実習中における偶発的な事故など万一の時に備えるものです。臨床・臨地実習中の針刺し事故にも対応しています。本学ではいずれかの賠償責任保険に加入していない者の臨床・臨地実習は認められません。

５．アパート等の紹介

希望する学生のためにアパート等の紹介を行っています。
詳細は，福井大学生活協同組合（電話 0776-21-2956）に問い合わせてください。

＜福井大学生活協同組合公式 LINE＞

なお，本学松岡キャンパスには学生寮はありませんが，文京キャンパスに国際交流学生宿舎があります。医学部の学生も利用できますが，詳細は，本学学務部学生サービス課（電話 0776-27-9701）に問い合わせてください。

Ⅴ．参考　福井県医師確保修学資金のご案内（地域枠（福井健康推進枠））

地域枠（福井健康推進枠）志願者は次頁以降の福井県からの案内を確認したうえで出願してください。

http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/iryou/iryojyujisya/syogakukinseido.html

参考

※「地域枠(福井健康推進枠)」(併願を含む)に出願する者は，福井県ホームページを参照の上，予め手続を行ってください。
(http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/iryou/iryojyujisya/syogakukinseido.html または「福井県医師確保修学資金」で検索)

令和９年度 福井県医師確保修学資金のご案内

福井県では、福井大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠（福井健康推進枠））により入学し、将来福井県内で地域医療に従事することを確約できる者に対して、「福井県医師確保修学資金等貸与条例」（以下「条例」という。）および「福井県医師確保修学資金等貸与条例施行規則」（以下「規則」という。）の規定に基づき、修学資金を貸与します。

また、「地域枠（福井健康推進枠）」による入学者は、「条例」および「規則」の規定を遵守するとともに、「キャリア形成卒前支援プラン」への参加ならびに卒業後は「福井県医師確保修学資金　奨学生のキャリア形成プログラム」に基づき、本県内の臨床研修病院および指定医療機関において９年間勤務いただきます。

１　修学資金の内容

（１）名　　称　福井県医師確保修学資金

（２）対 象 者　福井大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠（福井健康推進枠））に合格し、入学した者

（３）貸与人数　１５人

（４）貸与期間　６年以内

（５）貸 与 額　６年間合計　１０，７９６，８００円
（福井大学における入学料 282,000 円、毎年の授業料 535,800 円、入学時の費用 10 万円および生活費月 10 万円相当額）

（６）貸与時期　毎年度５月および１０月

第１年次	５月	１，２４９，９００円
	１０月	８６７，９００円
第２年次から第６年次	５月	８６７，９００円
	１０月	８６７，９００円

（７）保 証 人　２人

（８）修学資金の返還が免除される場合（条例第１０条参照）
次のいずれかに該当するときは、修学資金の全部の返還が免除されます。

ア　次のいずれにも該当するとき。

(ｱ)　大学を卒業した日から２年以内に医師免許を取得すること。

(ｲ)　医師免許を取得した後、直ちに県内の臨床研修病院（＊１）で臨床研修を受けること。

(ｳ)　臨床研修を修了した後、直ちに指定医療機関（＊２）において医師として勤務し、臨床研修を受けた期間と指定医療機関で勤務した期間とを合計した期間が９年に達すること（原則として、臨床研修を除く７年間のうち、A群での勤務は２年間以内とし、C群での勤務は概ね３年間とする。）。

イ　業務上の理由により死亡し、または業務に起因する心身の故障により、臨床研修を受けることができなくなったときまたは医師として勤務することができなくなったとき。

（＊１）県内の臨床研修病院（卒後２年間）

県内の臨床研修病院	
・福井大学医学部附属病院	・福井総合病院
・福井県立病院	・市立敦賀病院
・福井赤十字病院	・杉田玄白記念公立小浜病院
・福井県済生会病院	

（＊２）県内の指定医療機関（卒後３年目以降の勤務先）

原則として、

・Ａ群での勤務は２年間以内とし、Ｃ群での勤務は概ね３年間とする。

・福井大学医学部附属病院を基幹施設とする専門研修プログラムを選択する。

	医療機関	
Ａ群	・福井大学医学部附属病院	・福井総合病院
	・福井県立病院	・福井愛育病院（産婦人科）
	・福井赤十字病院	・福井県こども療育センター
	・福井県済生会病院	・福井県すこやかシルバー病院
Ｂ群	・坂井市立三国病院	・南越前町今庄診療所 ※
	・国立病院機構あわら病院	・大野市和泉診療所 ※
	・福井勝山総合病院	・池田町診療所 ※
	・公立丹南病院	・南越前町河野診療所 ※
	・越前町国民健康保険織田病院	
	・社会医療法人財団中村病院（循環器内科・脳神経外科・脳神経内科）	
	・医療法人林病院（脳神経外科）	
	・社会医療法人寿人会木村病院（リハビリテーション科）	
	・医療法人笠原病院みどりヶ丘病院（精神科）	
	・医療法人白百合会武生記念病院（精神科）	
Ｃ群	・市立敦賀病院	・若狭町国民健康保険上中診療所
	・杉田玄白記念公立小浜病院	・美浜町東部診療所
	・国立病院機構敦賀医療センター	・美浜町丹生診療所
	・若狭高浜病院	・若狭町三方診療所
	・レイクヒルズ美方病院	・おおい町名田庄診療所
	・おおい町なごみ診療所	・高浜町和田診療所

※Ｂ群の公立診療所についてはＣ群の公立診療所と同様の取扱いとし、概ね３年の勤務を認める

※上記の医療機関は地域医療対策協議会の決定に基づき、変更される場合があります

（９）修学資金を返還しなければならない場合（条例第８条、第９条参照）

大学を退学したとき、心身の故障のため修学を継続する見込みがなくなったと認められるとき、死亡したとき等においては、修学資金の貸与が取り消されます。

この場合、貸与を受けた修学資金の額と、貸与期間が終了した日または貸与が取り消された日までの利息（年１０％）の額との合計額を、一括して返還しなければなりません。

なお、災害、疾病その他やむを得ない理由により修学資金を返還することが困難であると認められるときは、その間修学資金の返還の猶予を受けることができます。

２　修学資金の貸与までの手続の流れ

医師確保修学資金は、福井大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠（福井健康推進枠））に合格し、入学した方全員に貸与されます。奨学金貸与を辞退することはできません。
貸与までの手続は次のとおりです。

「奨学金受給意向調査書」および「同意書」受付期間
令和８年１１月２０日（金）～１２月８日（火）１７時まで（必着）

・福井大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠（福井健康推進枠））に出願される方は、「奨学金受給意向調査書」および「同意書」を福井県に提出することが必要です。
・「奨学金受給意向調査書」および「同意書」を提出された方には、福井県から「奨学金受給意向調査書および同意書受理証（大学提出用）」を送付します。１２月１４日（月）午前までに到着しないときは、福井県健康福祉部健康医療局地域医療課まで問い合わせてください。

⇩

福井大学医学部医学科学校推薦型選抜Ⅱの出願期間
令和８年１２月１４日（月）～１８日（金）

・地域枠（福井健康推進枠）の出願の際には、福井県から送付された「奨学金受給意向調査書および同意書受理証（大学提出用）」を添付し、指定の出願書類一式とともに、福井大学へ決められた期日までに提出してください。受理証の添付がない場合、出願は認められません。必ず受付期間を厳守してください。

⇩

大学入学共通テスト　令和９年１月１６日（土）～１７日（日）

⇩

最終選考日　令和９年２月８日（月）

⇩

最終選考合格者発表　令和９年２月１０日（水）

⇩

令和９年４月
福井大学医学部医学科に入学

県に「医師確保修学資金貸与申請書」を提出

県から「医師確保修学資金貸与決定通知書」を受け取った後、貸与契約を締結

⇩

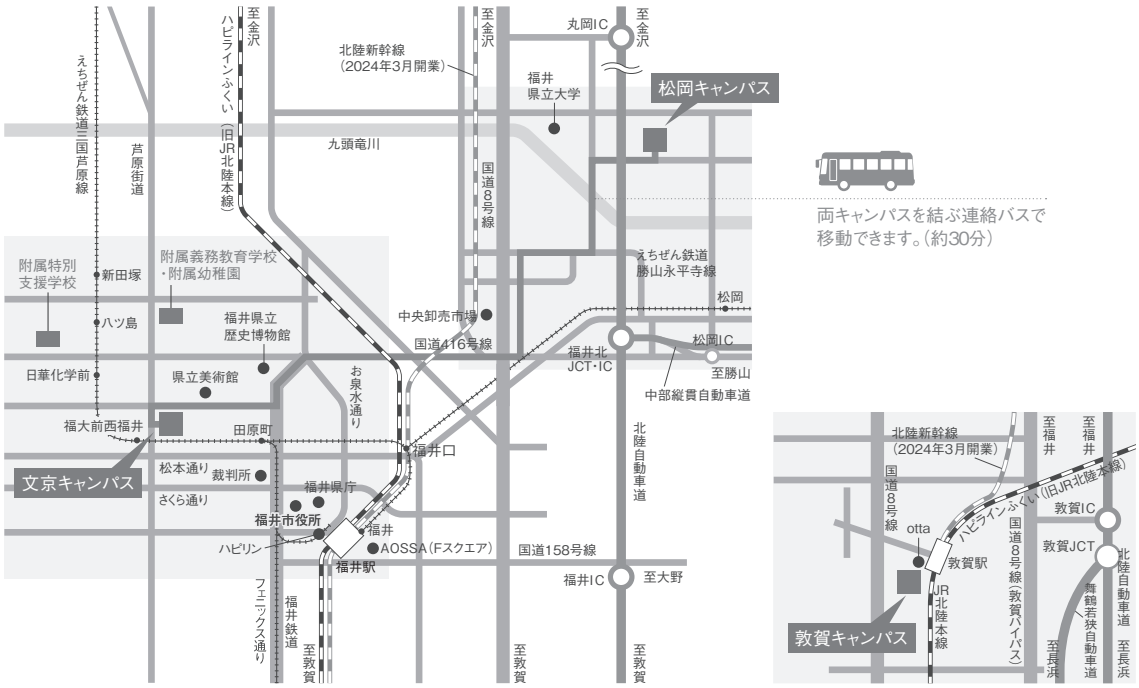
５月
修学資金の第１回目の貸与を受ける

※地域枠（福井健康推進枠）の入学者選抜については、福井大学の学生募集要項を必ず確認してください。

３　修学資金に関する問合せ先

〒910-8580　福井県福井市大手３丁目１７番１号
福井県健康福祉部健康医療局地域医療課　医療人材確保グループ
TEL　0776-20-0345　FAX　0776-20-0642

福井大学位置図



■敦賀キャンパス【附属国際原子力工学研究所】への経路

- ●鉄　　道　敦賀駅から徒歩で約３分
- ●北陸自動車道　敦賀 IC から敦賀バイパス国道８号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、敦賀街道・国道８号線で南へ約3km

■文京キャンパス【教育学部･工学部･国際地域学部】への経路

- ●バ　　ス　福井駅－（約10分）－福井大学前下車
  ［福井駅西口から出て市内バス乗り場２番から］
- ●鉄　　道　えちぜん鉄道福井駅－福大前西福井駅下車
  ［福井駅東口から出て三国芦原線で約10分］
  ＊西口前の福井鉄道（路面電車）ではありません。
- ●タクシー　福井駅－（約10分）－福井大学文京下車
  ［必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください］
- ●北陸自動車道　福井北JCT・IC から国道416号線で西へ約7km
  福井 IC から国道158号線で西へ約8km

■松岡キャンパス【医学部】への経路

- ●バ　　ス　福井駅－（約35分）－福井大学病院前下車
  ［福井駅西口から出て市内バス乗り場１番から］
- ●鉄　　道　えちぜん鉄道福井駅－松岡下車　バスに乗り換え約５分
  ［福井駅東口から出て勝山永平寺線で約20分＋バス］
  ＊西口前の福井鉄道（路面電車）ではありません。
- ●タクシー　福井駅－（約30分）－福井大学松岡下車
  ［必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください］
- ●北陸自動車道　福井北JCT・IC から北へ約4km、又は丸岡 IC から南へ約5km

※標識・バス停の福井大学病院は「福井大学医学部」の位置を指します。

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- 電車で　大阪･京都－湖西線経由－福井
  （特急・新幹線で，京都から約1時間15分，大阪から約1時間45分）
- 自動車で　大阪･京都－<名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  （京都から約2時間，大阪から約2時間30分）
- 高速バスで　大阪･京都－<名神･北陸>－福井
  （京都から約2時間30分，大阪から約3時間30分）

名古屋・静岡方面から

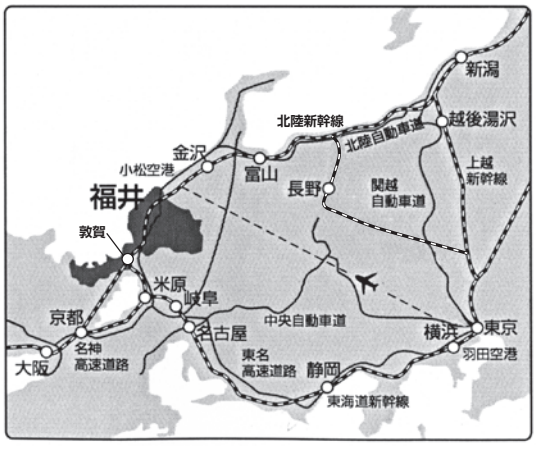
- 電車で　名古屋･静岡－米原経由－福井
  （名古屋から新幹線･特急で約1時間30分）
- 自動車で　名古屋－<名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  （約2時間）
- 高速バスで　名古屋－<名神･北陸>－福井（約2時間50分）

東京方面から

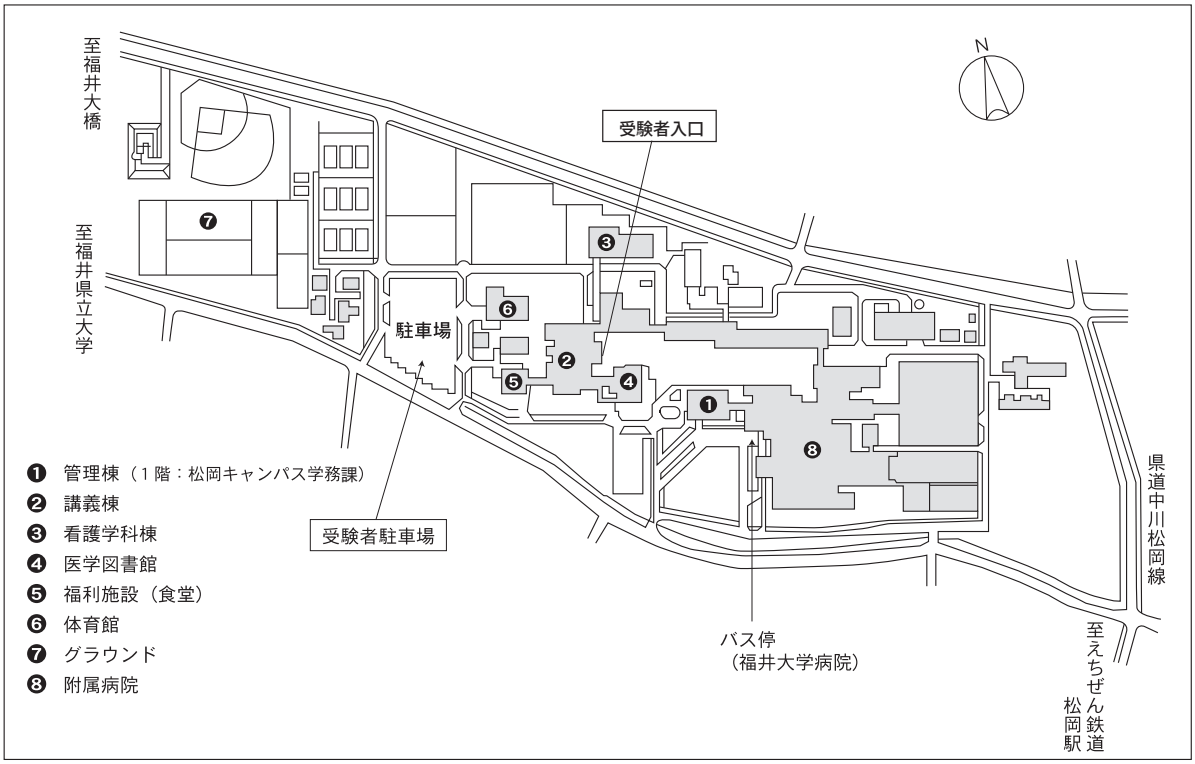
- 飛行機で　東京羽田－小松空港（1時間）－福井（連絡バス1時間）
- 電車で　東京－米原経由－福井（新幹線･特急約3時間30分）
  東京－金沢経由－福井（新幹線約2時間50分）（直通）
- 自動車で　東京－<東名･名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  ※高速バスもあります。　（約6時間30分）

金沢・新潟方面から

- 電車で　金沢･新潟－福井（金沢から新幹線で約20分）
- 自動車で　金沢－<北陸>－丸岡－福井北JCT・IC（約1時間）



試験場案内図



《受験に関する問い合わせ先》

福井大学学務部
松岡キャンパス学務課入試担当

〒910-1193
福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3
電話 0776-61-8830

＜注意＞

・本入試に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。
・受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は，本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
【福井大学ホームページ　https://www.u-fukui.ac.jp/】
・電話での照会は，祝日及び年末年始を除く，月～金曜日の9:00～17:00に，この学生募集要項を参照の上，必ず志願者本人が行ってください。